

2024MFJ 全日本スーパーモト選手権第3戦茂原ツインサーキット 参戦レポート

MFJ 全日本スーパーモト S10Open クラス

MERCURYPRODUCTS #9 薄井保彦

6月30日茂原ツインサーキットで開催された MFJ 全日本スーパーモト選手権第3戦に参戦しました。

29日の前日練習は前日からの雨で朝イチ1本目はウェット路面。翌日は晴れ予報なのでリスクを考え走行キャンセル。2本目にはーフウェットになったのでスリックタイヤで走行。ダートは無し。

ほとんどの走行車はレインタイヤ。ウェット寄りのーフウェット路面はスリックタイヤでは中々攻めきれずレインタイヤ組にバンバン抜かれます。

3本目第1ダートと第2ダートを使用。第3ダートは無し。ダート部分は轍が出来て苦戦します。

3本の走行は転倒なく無事終了。ただ、ダートの苦手意識が高まったまま決勝日を迎えます。

今回の第1ダート。1コーナーを抜けた後、左に90度ターンしてジャンプ。そこからターマックに戻ります。ダートの泥を引きずるのでターマックに出るジャンプの角度が重要ポイント。



第2ダートは特設シケインを抜けた後に2個ジャンプ。1個目ジャンプの後右ターン。2個目ジャンプからは直線でそこから左側ターマックへ戻るレイアウト。



路面は整備されたもののまだまだぬかるんでいて3枚目画像の2個のジャンプの着地は前日練習同様荒れそう。

ターマック路面は1部濡れた部分が有るものの、ほぼドライ。予報的にもこのままドライで走れそうです。

今回はヘルメットでお世話になっているゴッドブリンクの代表が応援に見えたり、ブース出店仲間が初モタード観戦で見に来て頂けたりと良い所を見せなきゃと気合が入ります。

今シーズンのフォーマットは公式練習が無く15分の予選タイムアタック。

ダートは前日より走り易くペースを上げていきます。今回28台エントリーで予選落ちが3台出る事になります予選通過はマスト。まずは15位以内に入りたいところ。

台数が多いので前が詰まったりしますが、クリアラップを何度か取りタイムアタック。15分走り切り、まあまあ調子良かったかなと思いピットに戻ると順位は20位。ポイント獲得の15位まで程遠いポジションです。

ただ、いつも通りの展開で自分から上位タイム1秒以内には7台。スタートは必ず混乱するので上手くいけば順位をジャンプアップできます。

決勝ヒート1。スターティンググリッドは5列目左側。1コーナーは右ターンですが、その後左ターンなので1コーナーを左アウト側で抜けてダートはイン側に入る作戦に。

レーススタート。クラッチミートがうまくいき1コーナーもアウト側から捲れ数台をパス。第1ダートのジャンプアウト側で4台前の車両が転倒。イン側にいた為難なく回避。思った以上に順位が上がりその順位をキープしたまま周回を重ねます。前の選手とはダートで離されターマックで取り戻しながらほぼ同ペースで追いますが、プッシュする距離まで近づけません。10週のレースで7周目を過ぎた辺りから前の選手のペースが落ち始め、徐々に間隔が詰まりだしますがこちらも疲れはじめ抜くまでに至らずチェッカー。

順位は予選20番手からジャンプアップして12位。タイムも予選より出ていて上出来なヒート1となりました。

お昼を挟んでヒート2。

今度は4列目真ん中からのスタート。

またスタートがうまくいき1コーナーで前の列の選手を右側から抜けそうですが、右側から抜いて車群の真ん中に入るとその後の混乱に巻き込まれるので一旦引いて左側に入ります。今回は第1ダートでの混乱は無くそのまま第2ダート。

1周目でペースを上げられず油断もしていた所で2個目のジャンプ前で左から着地で右から2台に抜かれてしまいます。スタートでまた数台抜いたので周りは1秒程度早い選手達の中、気を取り直して前を追います。

しかし2周目の1コーナー進入でさらに1台に抜かれてしました。

前の3台はバトルを繰り広げているものの、こちらは付いて行くのが精一杯。ただ、サインボードを確認すると後ろとの差は1秒の表示。必死でペースを維持します。5周目辺りの1コーナーで1台転倒。順位を一つ上げます。

その2周後、第2ダート出口で転倒者。さらに1つポジションアップ。後ろとの差は1秒をキープしているものの、コーナーで確認できるさらに後方集団は追いついてきているので自分のペース自体は落ちている模様。

集中力を切らさぬよう。また、疲労を溜めない様に最終コーナーやジャンプ中など力を抜ける場所はペースが落ちない程度になるべく力を抜いて体力維持する走り方を心掛けます。

前とは完全に離れてしまい集中力を切らさぬように、でも早くチェッカーが振られないかと思いながら走り続け、後方集団をコーナーで確認すると先程より少し離しておりペースは維持できている模様。

そして待ちに待ったファイナルラップ。とにかくダートでミスをしない様に慎重に走りながらペースを維持して後ろの選手とは1秒の差で無事11位チェッカー。

シングルフィニッシュとはいかなかったものの、予選順位からしたら予想以上に順位を上げられました。

次戦は5戦神戸スポーツランドに参戦します。

こちらは初開催のサーキットで様子が全く分かりませんが、コース図を見る限り得意なレイアウトなので次回こそはシングルフィニッシュを目指したいと思います。

引き続き応援、サポートよろしくお願いします。